



(財) 財務会計基準機構会員

平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 10 日

上場会社名 株式会社 昭文社 上場取引所 東証一部
 コード番号 9475 URL <http://www.mapple.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田 茂夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 大野 真哉 TEL (03) 3556 - 8159

(百万円未満切捨て)

1. 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 1 四半期	3,764	△3.9	△ 317	—	△ 311	—	△ 216	—
19 年 3 月期第 1 四半期	3,917	△3.8	219	△28.1	212	△28.8	121	21.5
19 年 3 月期	18,031	—	1,062	—	1,053	—	332	—

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期第 1 四半期	△13	01	—	—
19 年 3 月期第 1 四半期	7	29	7	28
19 年 3 月期	19	95	19	95

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
20 年 3 月期第 1 四半期	41,515		35,602		85.2		2,122 43	
19 年 3 月期第 1 四半期	41,635		35,830		85.7		2,140 80	
19 年 3 月期	42,859		36,135		83.7		2,152 41	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20 年 3 月期第 1 四半期	48		△ 838		△ 281		7,574	
19 年 3 月期第 1 四半期	731		△ 549		△ 482		10,767	
19 年 3 月期	472		△ 2,354		△ 539		8,645	

2. 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

第 1 四半期の業績は概ね予定通り推移しており、平成 19 年 5 月 15 日に公表いたしました業績予想の見直しは行っておりません。

【参考】5 月 15 日発表連結業績予想

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	8,030	△3.4	△ 580	—	△ 600	—	△ 430	—	△25	81
通期	18,640	3.4	320	△69.9	270	△74.4	120	△63.9	7	20

3. その他

- | | | |
|---|---|---|
| (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） | : | 無 |
| (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 | : | 有 |
| (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 | : | 無 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想に関する事項につきましては、添付資料の 4 ページをご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国の経済は、企業業績の改善に伴う設備投資も引き続き増加傾向にあるとともに、個人消費においても堅調に推移し、緩やかながらも拡大傾向が続いております。

このような状況の中、当社グループは、電子事業の拡大という中長期的な経営戦略のもと、当社グループの事業の中核である「SiMAP」（地図データベース・ガイドデータベース）の強化充実を最優先課題として取り組んでおります。当第1四半期におきましても、各種データベースの強化充実に加えメンテナンス体制の確立や各種新サービスの開発等、様々な電子事業における積極投資を実施してまいりました。また、出版事業におきましても、更なる拡大を図るべく、新ジャンル商品や新企画商品の出版を積極的に展開してまいりました。この結果全社合計の売上高は37億64百万円（前年同期比△3.9%）となりました。これは主に出版事業において前連結会計年度末に出版した国内ガイドシリーズの改訂による旧版商品や新シリーズ商品の返品が増加したことによるものであります。また、営業損失は3億17百万円（前年同期は営業利益2億19百万円）、経常損失は3億11百万円（前年同期は経常利益2億12百万円）となりました。これは当連結会計年度当初の方針に従い行った、電子事業拡大のための積極投資に伴うデータベースやソフトウェアの償却費やメンテナンス費用が増加したこと、また新規事業である宿予約事業における販売促進費用の増加や退職給付費用の増加等によるものであります。さらに、昨年7月及び9月に設立した子会社2社において研究開発費等の費用が先行したことも営業損失となる要因となっております。特別利益として固定資産売却益等を計上した結果、当四半期純損失は2億16百万円（前年同期は四半期純利益1億21百万円）にとどまりました。なお、当四半期における業績については、平成19年5月15日に発表した当連結会計年度の業績予想に対して、概ね予想通りの結果となっております。

また、セグメント別の状況につきましては、次のようになっております。

出版事業におきましては、書店店頭における各種フェアの積極展開により総売上は順調に伸ばすことができましたが、一方で前連結会計年度末に出版した、国内ガイド「たびまる」シリーズの一斉改訂による旧版商品の返品や積極的に出版した新ジャンル商品や新企画商品の返品等が集中したため売上高は前年同期に対して3億61百万円減少（△10.4%）の31億10百万円と大きく下回る結果となりました。営業費用におきましても、返品率の上昇による影響や宿予約事業のための月刊誌「たびえーる」の新装刊に伴う販売促進費用の増加、またデータベースの償却負担の増加等により、前年同期に対して1億98百万円増加（+6.7%）の31億42百万円となり、営業損失は31百万円となりました。（前年同期は営業利益5億29百万円）

電子事業におきましては、前連結会計年度に引き続き、好調な企業業績に伴うASPサービスの導入先が増加するとともに、デジタルデータ（地図・ガイド）の提供先も増加しております。またシステム開発も含む受注も増え高額な受注案件も獲得することができております。このような結果、売上高は順調に推移し6億65百万円となり、前年同期に比べ2億16百万円増加（+48.3%）いたしました。一方営業費用においては、電子事業拡大のための積極投資やメンテナンス体制の強化による償却負担増加や費用増加、更新データの提供サイクルの短期化や新サービス提供に伴う原価高、また昨年7月及び9月に設立した子会社2社において研究開発費等の費用が先行したこと等の影響により、前年同期に比べ1億98百万円増加の7億33百万円となりましたが、営業損失は前年同期に比べ17百万円改善し、68百万円にとどまりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当社グループの当第1四半期における財政状態につきましては、次の通りとなっております。

（資産、負債、純資産等の状況に関する分析）

当第1四半期末における資産合計は415億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億44百万円（3.1%）減少いたしました。この主な要因は、データベースが1億39百万円、たな卸資産が2億20百万円増加した一方で、現金及び預金が10億72百万円、受取手形及び売掛金が11億44百万円減少したこととあります。これは、電子事業拡大のためのデータベースの強化充実を積

極的に行ったこと及び前連結会計年度末に大幅に増加した売掛金の回収が進んだことによるものであります。負債合計は 59 億 12 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 8 億 11 百万円 (12.1%) 減少いたしました。この主な要因は、賞与引当金が 2 億 37 百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が 5 億 25 百万円、返品調整引当金が 2 億 10 百万円、未払法人税等が 1 億 72 百万円減少したこととであります。これは、前連結会計年度末に多数出版した商品の原価を支払ったこと、及び税金の支払をしたことによるものであります。純資産合計は 356 億 2 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 5 億 33 百万円 (1.5%) 減少いたしました。この主な要因は、当四半期純損失が 2 億 16 百万円あったこと、及び配当金の支払が 3 億 33 百万円あったことにより利益剰余金が減少したこととであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第 1 四半期における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、税金等調整前四半期純損失が 2 億 65 百万円となったことに加え、売上債権の減少が 11 億 44 百万円あった一方で、たな卸資産の増加が 2 億 20 百万円、仕入債務の減少が 5 億 25 百万円、無形固定資産の取得による支出が 8 億 31 百万円あったこと、及び法人税等の支払が 2 億 31 百万円、配当金の支払額が 2 億 65 百万円あったことにより、前連結会計年度末に比べ 10 億 71 百万円減少し、当四半期末には 75 億 74 百万円となりました。

当四半期末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りであります。

営業活動によるキャッシュ・フローでは 48 百万円の資金を得ております。これは前年同期と比較して 6 億 83 百万円 (93.4%) 減少しております。この主な要因は、税金等調整前四半期純利益が 4 億 87 百万円減少し 2 億 65 百万円の純損失となったこと、売上債権の減少額が 3 億 75 百万円増加したこと、仕入債務の減少額が 2 億 3 百万円増加したこと、たな卸資産の増加額が 1 億 94 百万円増加したこと等とあります。投資活動によるキャッシュ・フローでは 8 億 38 百万円の資金を使用しております。これは前年同期と比較して 2 億 89 百万円 (52.7%) 増加しております。この主な要因は、無形固定資産の取得による支出が 3 億 37 百万円増加したこととあります。財務活動によるキャッシュ・フローでは、2 億 81 百万円の資金を使用しております。これは前年同期と比較して 2 億 1 百万円 (41.8%) 減少しております。この主な要因は、長期借入れによる収入が 1 億 50 百万円増加したこと、及び短期借入金の純減少額が 30 百万円減少したこととあります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第 1 四半期における業績は、前年同期に比べ厳しい状況となっておりますが、これは当初からの方針である、電子事業拡大のための積極投資、積極展開に基づくものであり、平成 19 年 5 月 15 日発表の当連結会計年度の業績予想に織り込まれている結果であります。よって当第 1 四半期における業績は、概ね予想通りの結果となっておりますので、当連結会計年度における業績予想につきましても、平成 19 年 5 月 15 日発表のまま、変更しないものといたします。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

減価償却費の計算において一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)		当四半期 (平成20年3月期 第1四半期末)		増減		(参考) 平成19年3月期	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	9,792		6,561		△3,230		7,633	
2. 受取手形及び売掛金	3,820		4,820		999		5,964	
3. 有価証券	1,010		1,012		2		1,011	
4. たな卸資産	3,282		3,559		277		3,339	
5. 繰延税金資産	578		678		99		594	
6. その他	192		632		440		321	
貸倒引当金	△56		△64		△8		△78	
流動資産合計	18,620	44.7	17,200	41.4	△1,420	△7.6	18,786	43.8
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	4,065		3,875		△189		3,932	
(2) 土地	6,378		6,318		△60		6,378	
(3) その他	471		678		207		689	
有形固定資産合計	10,915	26.2	10,872	26.2	△42	△0.4	11,001	25.7
2. 無形固定資産								
(1) データベース	8,786		9,883		1,097		9,744	
(2) その他	443		804		360		649	
無形固定資産合計	9,229	22.2	10,688	25.8	1,458	15.8	10,394	24.3
3. 投資その他の資産								
(1) 投資有価証券	2,477		2,384		△93		2,317	
(2) その他	612		599		△13		588	
貸倒引当金	△221		△229		△7		△229	
投資その他の資産合計	2,869	6.9	2,754	6.6	△115	△4.0	2,676	6.2
固定資産合計	23,014	55.3	24,314	58.6	1,299	5.6	24,072	56.2
資産合計	41,635	100.0	41,515	100.0	△120	△0.3	42,859	100.0

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)		当四半期 (平成20年3月期 第1四半期末)		増減		(参考) 平成19年3月期	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	791		873		82		1,398	
2. 短期借入金	847		847		—		867	
3. 1年以内償還予定社債	50		—		△50		—	
4. 1年以内返済予定 長期借入金	518		519		1		527	
5. 未払法人税等	172		91		△80		263	
6. 賞与引当金	529		578		48		340	
7. 返品調整引当金	966		1,058		91		1,268	
8. 受注損失引当金	1		—		△1		—	
9. その他	766		890		124		1,106	
流動負債合計	4,641	11.1	4,857	11.7	215	4.6	5,772	13.5
II 固定負債								
1. 長期借入金	570		454		△115		443	
2. 繰延税金負債	5		106		100		99	
3. 退職給付引当金	433		426		△7		345	
4. 役員退職慰労引当金	152		65		△86		61	
5. その他	1		1		—		1	
固定負債合計	1,163	2.8	1,054	2.5	△108	△9.3	951	2.2
負債合計	5,805	13.9	5,912	14.2	107	1.8	6,723	15.7
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	9,903	23.8	9,903	23.9	—	0.0	9,903	23.1
2. 資本剰余金	10,708	25.7	10,708	25.8	—	0.0	10,708	25.0
3. 利益剰余金	15,237	36.6	14,898	35.9	△339	△2.2	15,448	36.0
4. 自己株式	△913	△2.2	△912	△2.2	0	△0.1	△913	△2.1
株主資本合計	34,936	83.9	34,597	83.4	△338	△1.0	35,146	82.0
II 評価・換算差額等								
1. その他有価証券評価差額金	719	1.8	750	1.8	31	4.3	699	1.7
2. 為替換算調整勘定	9	0.0	11	0.0	2	26.8	11	0.0
評価・換算差額等合計	728	1.8	761	1.8	33	4.6	710	1.7
III 少数株主持分	165	0.4	242	0.6	76	46.2	278	0.6
純資産合計	35,830	86.1	35,602	85.8	△227	△0.6	36,135	84.3
負債純資産合計	41,635	100.0	41,515	100.0	△120	△0.3	42,859	100.0

2. (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)		増減		(参考) 平成19年3月期	
	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)	金額(百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	百分比 (%)
I 売上高	3,917	100.0	3,764	100.0	△153	△3.9	18,031	100.0
II 売上原価	2,604	66.5	2,917	77.5	312	12.0	11,878	65.9
売上総利益	1,312	33.5	846	22.5	△466	△35.5	6,152	34.1
返品調整引当金繰入差額	△54	△1.4	△210	△5.6	△155	285.2	247	1.3
差引売上総利益	1,367	34.9	1,057	28.1	△310	△22.7	5,905	32.8
III 販売費及び一般管理費	1,147	29.3	1,374	36.5	227	19.8	4,842	26.9
営業利益又は営業損失(△)	219	5.6	△317	△8.4	△537	—	1,062	5.9
IV 営業外収益	20	0.5	22	0.6	2	11.7	83	0.4
1. 受取配当金	8		8		△0		19	
2. 賃貸収入	8		8		—		32	
3. その他	3		6		2		31	
V 営業外費用	27	0.7	16	0.5	△11	△40.4	92	0.5
1. 支払利息	10		9		△1		43	
2. 賃貸資産減価償却費等	4		4		△0		17	
3. 持分法による投資損失	4		2		△2		14	
4. その他	8		0		△7		17	
経常利益又は経常損失(△)	212	5.4	△311	△8.3	△523	—	1,053	5.8
VI 特別利益	10	0.3	48	1.3	37	348.5	36	0.2
1. 固定資産売却益	—		35		35		—	
2. 貸倒引当金戻入益	10		13		2		0	
3. 役員退職慰労引当金戻入益	—		—		—		36	
VII 特別損失	0	0.0	2	0.1	2	285.7	208	1.1
1. 固定資産売却損	0		1		0		4	
2. 固定資産除却損	—		1		1		3	
3. 投資有価証券評価損	—		—		—		196	
4. その他	—		—		—		4	
税金等調整前四半期(当期) 純利益又は純損失(△)	222	5.7	△265	△7.1	△487	—	881	4.9
法人税、住民税及び事業税	156	4.0	76	2.0	△80	△51.2	581	3.2
法人税等調整額	△47	△1.2	△89	△2.4	△42	89.4	14	0.1
少数株主損失	8	0.2	35	0.9	27	321.9	46	0.2
四半期(当期)純利益 又は純損失(△)	121	3.1	△216	△5.8	△338	—	332	1.8

3. 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期（平成19年3月期 第1四半期）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高（百万円）	9,903	10,708	15,448	△914	35,146
四半期中の変動額					
剰余金の配当			△333		△333
四半期純利益			121		121
自己株式の取得				—	—
自己株式の処分			△0	1	1
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額（純額）					
四半期中の変動額合計（百万円）	—	—	△211	1	△210
平成18年6月30日 残高（百万円）	9,903	10,708	15,237	△913	34,936

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日 残高（百万円）	926	8	935	174	36,255
四半期中の変動額					
剰余金の配当					△333
四半期純利益					121
自己株式の取得					—
自己株式の処分					1
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額（純額）	△206	0	△206	△8	△214
四半期中の変動額合計（百万円）	△206	0	△206	△8	△425
平成18年6月30日 残高（百万円）	719	9	728	165	35,830

当四半期（平成20年3月期 第1四半期）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日 残高（百万円）	9,903	10,708	15,448	△913	35,146
四半期中の変動額					
剰余金の配当			△333		△333
四半期純利益			△216		△216
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△0	1	1
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額（純額）					
四半期中の変動額合計（百万円）	—	—	△549	1	△548
平成19年6月30日 残高（百万円）	9,903	10,708	14,898	△912	34,597

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日 残高（百万円）	699	11	710	278	36,135
四半期中の変動額					
剰余金の配当					△333
四半期純利益					△216
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					1
株主資本以外の項目の 四半期中の変動額（純額）	51	0	51	△35	15
四半期中の変動額合計（百万円）	51	0	51	△35	△533
平成19年6月30日 残高（百万円）	750	11	761	242	35,602

（参考）

平成19年3月期

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高（百万円）	9,903	10,708	15,448	△914	35,146
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△333		△333
当期純利益			332		332
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△0	1	1
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額（純額）					
連結会計年度中の変動額合計（百万円）	—	—	△0	1	0
平成19年3月31日 残高（百万円）	9,903	10,708	15,448	△913	35,146

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日 残高（百万円）	926	8	935	174	36,255
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当					△333
当期純利益					332
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					1
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額（純額）	△226	2	△224	103	△120
連結会計年度中の変動額合計（百万円）	△226	2	△224	103	△120
平成19年3月31日 残高（百万円）	699	11	710	278	36,135

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考) 平成19年3月期
区分	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益(純損失:△)	222	△265	881
減価償却費・データベース償却費等	262	343	1,199
有価証券・投資有価証券評価損	—	—	196
持分法による投資損失	4	2	14
貸倒引当金の増減額(減少:△)	△10	△13	18
賞与引当金の増減額(減少:△)	224	237	36
返品調整引当金の増減額(減少:△)	△54	△210	247
退職給付引当金の増減額(減少:△)	△26	80	△114
受取利息及び受取配当金	△8	△10	△30
賃貸収入	△8	△8	△32
支払利息	10	9	43
売上債権の増減額(増加:△)	768	1,144	△1,375
たな卸資産の増減額(増加:△)	△26	△220	△82
仕入債務の増減額(減少:△)	△321	△525	286
未払消費税等の増減額(減少:△)	51	△17	43
その他	26	△277	△138
小計	1,114	269	1,193
利息及び配当金の受取額	8	11	29
家賃の受取額	8	8	32
利息の支払額	△10	△10	△42
法人税等の支払額	△389	△231	△739
営業活動によるキャッシュ・フロー	731	48	472
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の払戻による収入	—	—	35
有形固定資産の取得による支出	△32	△91	△462
有形固定資産の売却による収入	0	105	2
無形固定資産の取得による支出	△493	△831	△1,900
投資有価証券の取得による支出	—	△1	△40
投資有価証券の売却による収入	1	—	1
貸付けによる支出	△30	△20	△217
貸付金の回収による収入	4	1	227
投資活動によるキャッシュ・フロー	△549	△838	△2,354
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(減少:△)	△50	△20	△30
長期借入れによる収入	—	150	450
長期借入金の返済による支出	△159	△146	△727
社債の償還による支出	—	—	△50
自己株式の取得による支出	—	△0	△0
自己株式の売却による収入	1	1	1
少数株主への株式の発行による収入	—	—	150
配当金の支払額	△274	△265	△333
財務活動によるキャッシュ・フロー	△482	△281	△539
IV 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△300	△1,071	△2,422
V 現金及び現金同等物の期首残高	11,067	8,645	11,067
VI 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	10,767	7,574	8,645

5. セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前年同四半期（平成19年3月期 第1四半期）

	出版事業 (百万円)	電子事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	3,472	444	3,917	—	3,917
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	3	3	△3	—
計	3,472	448	3,921	△3	3,917
営業費用	2,943	535	3,478	218	3,697
営業利益又は営業損失(△)	529	△86	442	△222	219

(注)営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は224百万円であり、その主なものは当社の管理部門に係る費用であります。

当四半期（平成20年3月期 第1四半期）

	出版事業 (百万円)	電子事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	3,110	653	3,764	—	3,764
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	11	11	△11	—
計	3,110	665	3,775	△11	3,764
営業費用	3,142	733	3,876	205	4,081
営業損失(△)	△31	△68	△100	△217	△317

(注)営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は222百万円であり、その主なものは当社の管理部門に係る費用であります。

(参考) 平成19年3月期

	出版事業 (百万円)	電子事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	14,950	3,081	18,031	—	18,031
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	562	562	△562	—
計	14,950	3,643	18,594	△562	18,031
営業費用	13,155	3,447	16,602	366	16,968
営業利益	1,795	196	1,991	△928	1,062

(注)営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は828百万円であり、その主なものは当社の管理部門に係る費用であります。

1. 事業区分の方法

内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業区分の主要製品

区分	主要製品
出版事業	地図・雑誌・ガイドブック
電子事業	地図データ・ガイドデータ

【所在地別セグメント情報】

前年同四半期（平成19年3月期 第1四半期）

本邦以外の国又は地域に連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

当四半期（平成20年3月期 第1四半期）

本邦以外の国又は地域に連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

(参考) 平成19年3月期

本邦以外の国又は地域に連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。